

## (1) 自治体職員向け研修のテーマ

新規参入支援 研修会のねらい	良質な有機農産物を生産するには、良質な堆肥の安定供給が不可欠で、良質な堆肥が安定供給できるならば、有機農業はそれほど難しい農業ではない。よって自治体ができる有機農業者に対する支援の最大の支援は、地域の有機物資源の堆肥化の支援である。新規に有機農業に参入者してくる方は、希望にあふれているが、技能も資金も販売先も十分でない場合が多く、早い段階で生産を安定し、農業経営を軌道に乗せなければならず、早期の成功が実現できない場合は、撤退も離農もやむ得ない状況にあることが多い。良質な堆肥の供給は、早期の成功を実現させるために最大の切り札となる。当研修では、地域の有機物資源の堆肥化と、堆肥の活用法を支援し、地域における有機農業推進の基盤整備ができるように技能を提供するものである。
転換促進支援 研修会のねらい	ハードはそのまま、技術・堆肥・肥料・人材というソフトウェアを入れ替えることで慣行農業の有機化は可能であることを説明し、慣行農業を有機農業に転換し、有機農業への新規参入希望者の受け皿を創出する。農業高校・農業大学校・大学の農学部を卒業した人を積極的に雇用できる仕組みづくりを提案し、地域の農業の未来を担う有機農業エンジニアの育成を行っていく。
事業効果	市場のニーズを反映し、技術が確立したら、有機農業に転換したいという農業法人、地域農協、産地は潜在的に多い。また、有機農業に参入したいと希望する若い世代も多いことから、既存の慣行栽培の農業法人、JA、産地が有機化し、若い世代を雇用し育成することが、もっとも大きな定着促進につながると考える。また、多くの自治体にとっては、人口の流出が大きな問題となっている。地域の農業資源を有機農業化することで、雇用を創出することができ、人口減少に歯止めがかけられる可能性もある。

## (2) 開催日時のご案内

会場名	日時	開催場所
東京	9月21日(金) 午後2:00～5:00	農林水産省2階・生産局第1会議室 (東京都千代田区霞が関1-2-1)
仙台	10月11日(木) 午後1:30～4:30	仙台合同庁舎B棟・第2会議室 (宮城県仙台市青葉区本町三丁目3番) ※注意：庁舎駐車場は利用できません
神戸	10月16日(火) 午後1:30～4:30	兵庫県県民会館・1202号室 (兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16?3)
熊本	10月29日(月) 午後1:30～4:30	熊本合同庁舎A棟・1階共用会議室 (熊本県熊本市西区春日2丁目10番1号) ※注意：庁舎駐車場は利用できません

## (3) お問い合わせ先

一般社団法人 日本有機農業普及協会 (JOFA)

URL : <http://www.jofa.or.jp/>

TEL : 090-1174-4832 (担当:中村)

FAX : 088-660-5386

E-mail : [blofnakamura@gmail.com](mailto:blofnakamura@gmail.com)